



講師：岡部 耕典 先生

早稲田大学 文化構想学部 教授

『道草』出演の重度の知的障害・自閉症の子の父

演題：「知的障害者の地域生活」

ミニ講演会

映画上映会

ミニライブ集大成

# 道草

みちくさ

この街で暮らす

監督 穴戸大裕

日 時 2023年 9月23日(祝・土) 午後1時～午後4時まで  
会 場 セキショウ・ウェルビーイング総合福祉会館  
1階 コミュニティーホール (茨城県総合福祉会館)

\*JR水戸駅北口6番乗り場より、関東鉄道バスで約20分「県福祉会館前」下車  
\*お車の場合は、福祉会館内無料駐車場をご利用ください。住所：水戸市千波町1918

参加費 無料 定員200名 どなたでも参加できます

申込締切 9月18日(月) 必ず参加申込をしてください。(Googleフォーム)→  
情報保障が必要な方は、9月14日までに主催者までご連絡ください。



## 次回 茨城県内『道草』上映会のご案内

11月26日(日) 『道草』上映会&尾野剛志さんミニ講演会 取手ウェルネスプラザ 13:30～  
12月3日(日) 岡部耕典先生講演会(『道草』上映なし) 取手市福祉交流センター 13:30～  
主催 とりで障害者協働支援ネットワーク 問い合わせ先 090-1426-6588 (午前10時～午後3時)

主催・問合せ先 茨城に障害のある人の権利条例をつくる会  
自立生活センターいろは (担当:八木) 水戸市赤塚1丁目1970-5 KTMビル1B  
電話 029-252-8486 FAX 029-252-8487 Mail ibajyourei@gmail.com  
Web <https://ibakentsu.org>

後援 茨城県 茨城県社会福祉協議会

たったひとりの世界では、  
自分は見えない。  
道草をしながらふたりで  
歩く散歩は、この世界とつな  
がり、相手の瞳に自分を映し  
出す時間。  
こんな時間をすべての人が  
持つことができれば、わたし  
たちはもっともっと優しくな  
れるだろう。

縦横あや(映画監督)



## はみ出していく。 よし、はみ出していこう。

暮らしの場所を限られてきた人たちがいる。自閉症と重度の知的障害があり、自傷・他害といった行動障害がある人。世間との間に線を引かれ、囲いの内へと隔てられた。そんな世界の閉塞を、軽やかなステップが突き破る。東京の街角で、介護者付きのひとり暮らしを送る人たちが。タンポポの綿毛をとばしブランコに揺られ、季節を闊歩する。介護者とのせめぎ合いはユーモラスで、時にシリアスだ。叫び、振り下ろされる拳に伝え難い思いがにじむ。関わることはしんどい。けど関わりなくなることで私たちは縮む。だから人はまた、人に近づいていく。



ひとはさびし、ふたりで歩く。  
雨は降る、陽は輝く。人は泣き笑う。

### <知的障害者の暮らしとは？>

知的障害がある人の暮らしの場は広がってきていますが「重度」とされる人の多くは未だ入所施設や病院、親元で暮らしているのが実情です。

2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、重度の知的・精神障害者もヘルパー付きのひとり暮らしが出来る可能性は大きく広がりました。

そんな中、16年夏には相模原障害者殺傷事件が起きました。この街で誰もがともにあるために、新しい選択肢を見つめてみませんか？



駐車場については、  
福祉会館のお知らせを  
ご確認ください。→→

2018年/95分/16:9/カラー/日本

監督・撮影・編集: 矢野大祐 / 音楽: 末森樹 永原元 / 音響構成・整音: 米山順 / 宣伝デザイン: 林よしえ / 宣伝イラスト: 木下ようすけ / 題字: 岡部亮佑

特別協力: 全国自立生活センター協議会 / 助成: 公益財団法人 キリン福祉財団 / 企画・製作: 映画「道草」製作委員会

お問合せ: 映画「道草」上映委員会 Tel: 080-3457-8833 FAX: 087-883-6570 info@michikusa-movie.com <http://michikusa-movie.com/>

道草 水戸上映会 参加申込書 FAX 029-252-8487

お名前 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_  
 (フリガナ) \_\_\_\_\_ ご連絡先 \_\_\_\_\_ メール \_\_\_\_\_ 参加人数 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_